

第3次たじみ健康ハッピープラン策定会議（第1回）議事録

日時：令和5年6月23日（金）

午後1時30分～3時30分

場所：駅北庁舎大ホール

◆出席者 委員33名（欠席8名）

1. あいさつ

2. 委嘱と会長・副会長の選出

今回は委嘱状の配付のみで、次回のグループワークで自己紹介を実施予定。

会長：太田竜夫委員

副会長：佐々木洋一郎委員

3. 講演「みんなでつくる健康づくり計画」

講師：岐阜大学医学教育開発研究センター教授 藤崎和彦氏

別紙資料

4. 第2次たじみ健康ハッピープランの取り組みと多治見市の現状と課題

事務局にて別紙資料で説明

質疑

（委員）指標「野菜を毎食食べる」が減っているのはなぜか？

（事務局）3回食べるというリズムが崩れると野菜摂取量も減ると思われる。

（委員）野菜はたくさん摂取すればよいだけでなく毎食摂取はなぜか？

（事務局）血糖値の上昇を抑える、バランスよく食べることで効果などを保健センターでは推進している。

（委員）野菜の代わりにサプリメントではだめか？

（事務局）噛むことが大事。栄養素としては摂取できるが、噛むことでの吸収率のアップ、血糖値の上昇を抑えるなどの効果がある。

（委員）隣の長野県の野菜摂取量は全国1位だが、隣接する東濃地区が少ないのはなぜか？

（委員）陶磁器産業でよく汗をかくため肉や塩分をとる習慣があるのではないかと。コロナ禍でも野菜摂取が減少した。今の生活に合わせた減塩や野菜摂取に取り組んでいく。

（委員）愛知県はワースト1位。岐阜県では、男性33位、女性38位。若い年代の摂取が少ない傾向にある。ライフコースに合わせた対策が必要と考える。

（委員）受動喫煙の問題だけでなく「におい」が喘息を悪化させるというデータがある。45分間エレベーター禁止という取り組みもあるようなので、多治見市も

検討してほしい。

5. 次回の策定会議について

令和5年7月27日(木) 午後1時30分～3時30分

※喫煙対策についての現状と課題をMIDORIモデルに記入し、次回グループで検討する予定。